

自動車共済加入促進月間

下記の火災共済と共に自動車共済も加入促進と見積り運動を行なっています。少ない掛金でしっかり保障の自動車共済をおすすめします。

すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

墨田支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合

江東ブロック会議

江東区北砂1-11-4

TEL [3640] 2411

発行者 山本繁樹

新聞代は組合費に含まれています 定価30円

入ってますか？

火災共済

11月まで加入促進月間

もしもの時、被害に遭ってからでは遅い！

万が一に、備えて安心

「どけん火災共済」に加入しましょう

安い掛金で大型保障！

年間掛金3000円(鉄筋等は1500円)で

最高500万円

(住宅・家財とも)

+臨時費用(共済金の15%)

今なら

新規加入でクオカード(500円)

さらに

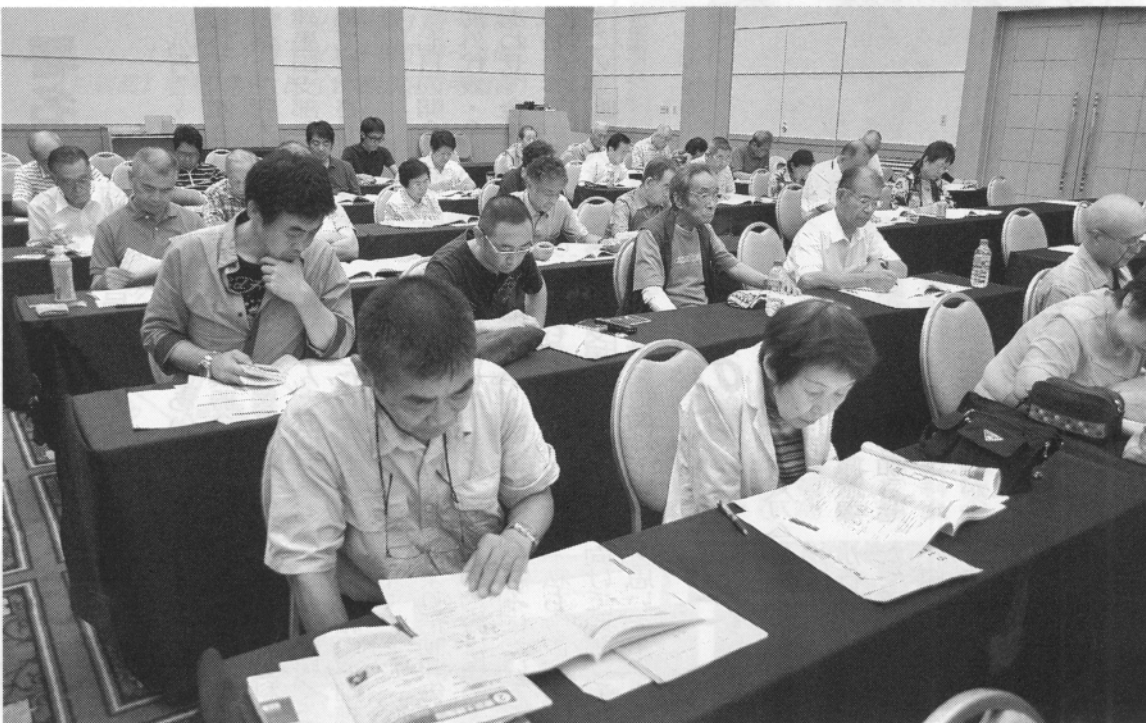
口座振替登録でクオカードもう一枚！

是非、ご加入ください！

詳しくは支部火災共済担当まで

秋の拡大
スタート

土建を知って 土建を広めよう



土建国保にどけん共済 改めて土建のメリットを再確認

役員学習会

歴史を学ぼう

八月二八日(日)第一ホ
テル両国にて、一五五名の参加で、支部・分会・群役員学習会と、秋の拡大支部出陣式を開催しました。いよいよ秋の拡大(組合員を増やす運動)月間がスタートしました。この秋の拡大を成功させるため、出陣式に先がけて開催された学習会では、東京土建結成六〇周年の歴史と成果をテーマに、組合の結成から今日まで、組織の強化・発展、今後の課題と展望などについて講演をいただきました。ご自身の経験を元に、

お話ししたいので、「組合の運動の歴史が身近に感じた」「大変分かった」と参加された組合員さんも共感で、野部さんを始め諸先輩方が、様々な問題に対してその都度熱意を持って団結し、戦ってきたこと、そして今の東京土建があります。参加者からも「これからは私たちが引き継いで、東京土建を守っていきたい」と力強い言葉がありました。

楽しく学ぼう

実務学習では小池書記より土建国保とどけん共済について説明がありました。「病氣などで入院してしまったり、いざという時に助かる」と、改めて土建の優位性を確認しました。それを踏まえて、実際の拡大行動(未加入の方に東京土建加入を勧める様子)を見てもう一度「模擬拡大」も行ないました。公営国保の保険料が上がって困っている未加入者の声、藤副委員長・村山書記と二人に土建国保を勧める藤川常任・栗橋書記の軽妙なやりとりで、笑いも交えて実務学習の内容を復習しました。初めての

支部拡大出陣式

学習会終了後、ホテル内で会場を移動し、秋の拡大出陣式を行ないました。長引く建設不況や就業実態調査などで多くの組合員が脱退し、九月一日現在墨田支部の組織数は二九二二人となっており、各分会の拡大センターと行動日程はご覧の通りです。墨田支部全員の方で目標を達成しましょう。みなさんで協力よろしくお願いします。

協力いただいている東日本大震災復興に向けての取り組みについてDVDでの報告と、佐久間副委員長からは、皆さんからいただいた義援金の使われ方や、さらなる協力の訴えがありました。

秋の拡大 支部統一行動日

9月21日(水)	22日(木)	
28日(水)	29日(木)	30日(金)
10月6日(木)	7日(金)	
13日(木)	14日(金)	
19日(水)	20日(木)	21日(金)
26日(水)	27日(木)	28日(金)
31日(月)		

すんだり

八月二五

大阪高裁で言い渡された。昨年五月の大阪地裁での一審では、国の責任を認める判決が言い渡されたが、この日の控訴審判決は真逆の全面敗訴▼アスベストなどの規制をめぐる、大阪高裁は「厳格な許可制でなければ認めない」というのは、産業社会の発展を著しく阻害すると言及し、一審判決を取り消して、原告の請求を棄却した。これは「産業発展のためならば、人間は死ぬ」というのと同じだ▼この不当判決当日の早朝、原告の一人、原田モツさんが判決を待たずに亡くなった。会場で原田さんの長女は「母にどう報告すれば」と声を震わせたが、「お母ちゃん闘うよ」と上告審を見据えて自ら奮い立たせた▼人の命よりも産業発展を優先するという大阪高裁の判決は到底認められるものではない。私たちが取り組んでいる首都圏建設アスベスト訴訟にも影響が出かねません。署名運動や支援行動を強化していきますので、みなさんで協力をお願いします。